

日本製薬工業協会 データサイエンス部会シンポジウム
「我々は Time to event data をどのように要約し，評価するのか」

日時：2018年12月6日（木）13:00～17:15

場所：東京大学 情報学環・福武ホール 福武ラーニングシアター

13:00-13:10	開会挨拶	データサイエンス部会 推進委員 菅波 秀規
13:10-14:10	生存時間データの要約指標と適用事例の紹介	<u>司会：データサイエンス部会 推進委員 菅波 秀規</u> データサイエンス部会 TF4 委員 長谷川 貴大 棚瀬 貴紀
14:10-15:10	RMST が教えてくれること	Dana-Farber Cancer Institute 宇野 一 先生
	休憩（15:10-15:25）	
15:25-16:10	RMST: is it useful in non-inferiority trials?	国立がん研究センター 野村 尚吾 先生
16:10-17:10	パネルディスカッション	<u>司会：データサイエンス部会 副部会長 土屋 悟</u> Dana-Farber Cancer Institute 宇野 一 先生 東京大学 上村 鋼平 先生 国立がん研究センター 野村 尚吾 先生 データサイエンス部会 推進委員 菅波 秀規 データサイエンス部会 TF4 委員 長谷川 貴大 棚瀬 貴紀
17:10-17:15	閉会挨拶	データサイエンス部会 副部会長 土屋 悟